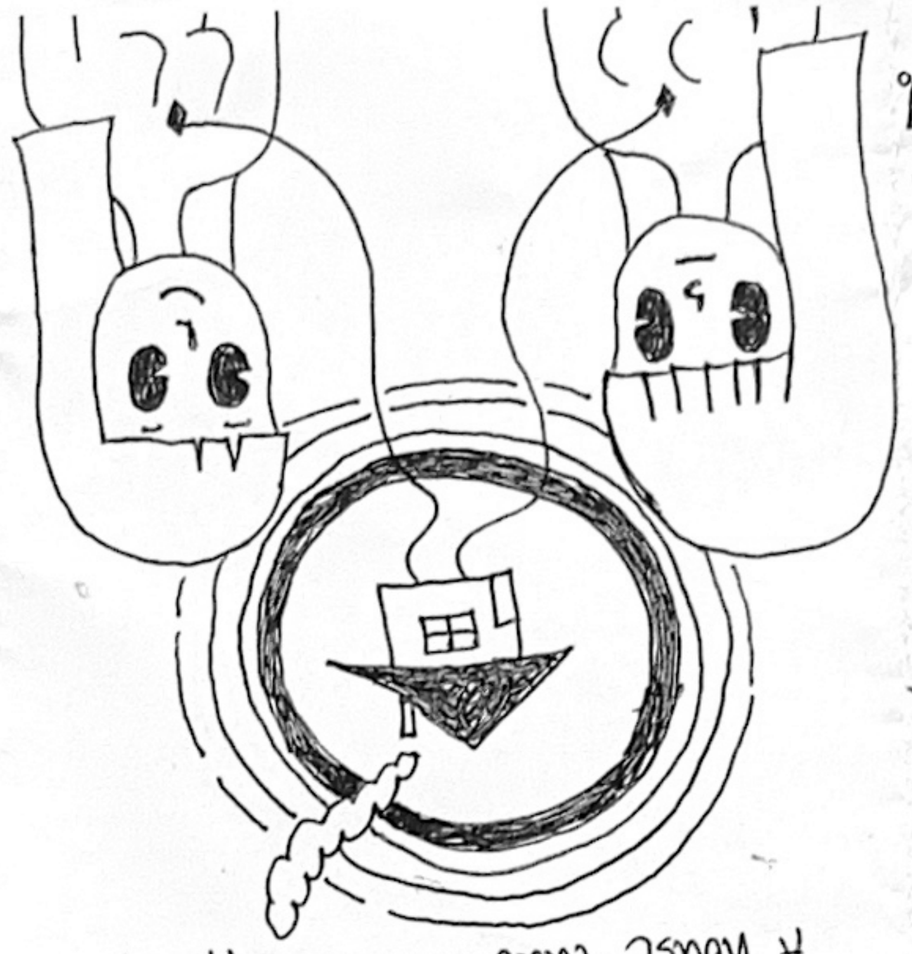
1000s of cats 年表 ①

2005年春、ねねさん学生の頃に上京した。
某国立大学に学ぶ、学生時代を謳歌する。
渋谷のライブ酒場で、地元を見つけた。
高円寺三角線、蓮根(はすね)駅付近。
10人の女子編成。ボーカル兼ベース担当。
目指めるこだけで、大はしゃぎに気に入った。
そんな中、地元は入っていた。
今度の春は、ねねさん、蓮根に戻ってきた。
オリジナル、キラキラ曲の数々を引っ提げて。
蓮根にはスタジオ、ライブハウス、まだ健在。
遠く日曜日、思い出を懐古する。
当時、演奏の実力を。
真夜中にスタジオ、国のすべてに響く、
ドーン!!!と、「本、開演宣言」を告げる。
ねねさん、カラオケ、歌声二スタ。



清ちゃんの家

A house that we'll always appear

こうして、清は、ウキウキする。
ねえ、いつも日曜日は、山梨県に、もうすぐ、
夏が来る。スタスタ、ご飯を食べに連れて来る。
ルンルン、ドキドキ、ドキドキ、楽屋裏の
ドレスに、ドキドキ、ドキドキ、ドキドキ。
友だちは、ねこ、ねこ、ねこ、しょうくの
の別荘を、貸しました…。異様な明るい世界。
ニヤ、ニヤ、ニヤ、ニヤ、世界は異世界。
動画撮影に、集いに「清の人」の、清水流。
今度は、ねねさん、ねこ、ねこ、ねこ、
オレンジ、ミルク、ミルク、ねこ、ねこ、
ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、
ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、
「ラーメン…。」ラーメンを食べて、
部屋を覗いてみた。夕方にはもう、ラーメンの
ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、ねこ、